

「緊急事態宣言」及び「まん延防止等重点措置」について

1 緊急事態宣言

解除される地域：北海道、東京都、愛知県、京都府、大阪府、
兵庫県、福岡県、広島県、岡山県

延長される地域：沖縄県

対象期間：～7月11日（日）

2 まん延防止等重点措置

解除される地域：岐阜県、三重県

延長される地域：埼玉県、千葉県、神奈川県

重点措置に移行する地域：北海道、東京都、愛知県、京都府、
大阪府、兵庫県、福岡県

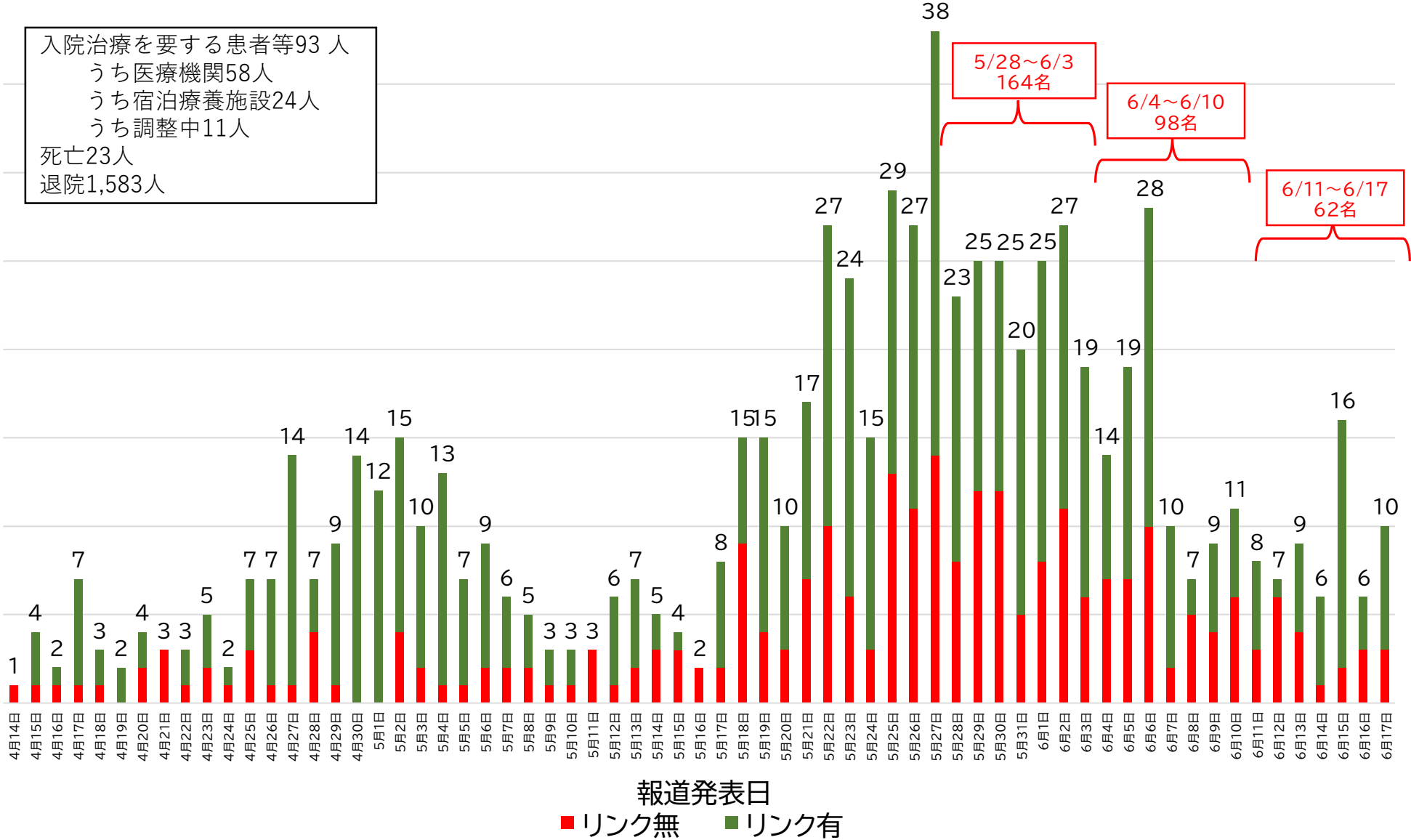
対象期間：～7月11日（日）

新型コロナウイルス感染者数の推移（日毎）（4月14日～6月17日）

(人)

累計1,699人
(4月14日以降の累計753人)

入院治療を要する患者等93人
 うち医療機関58人
 うち宿泊療養施設24人
 うち調整中11人
 死亡23人
 退院1,583人



報道発表日

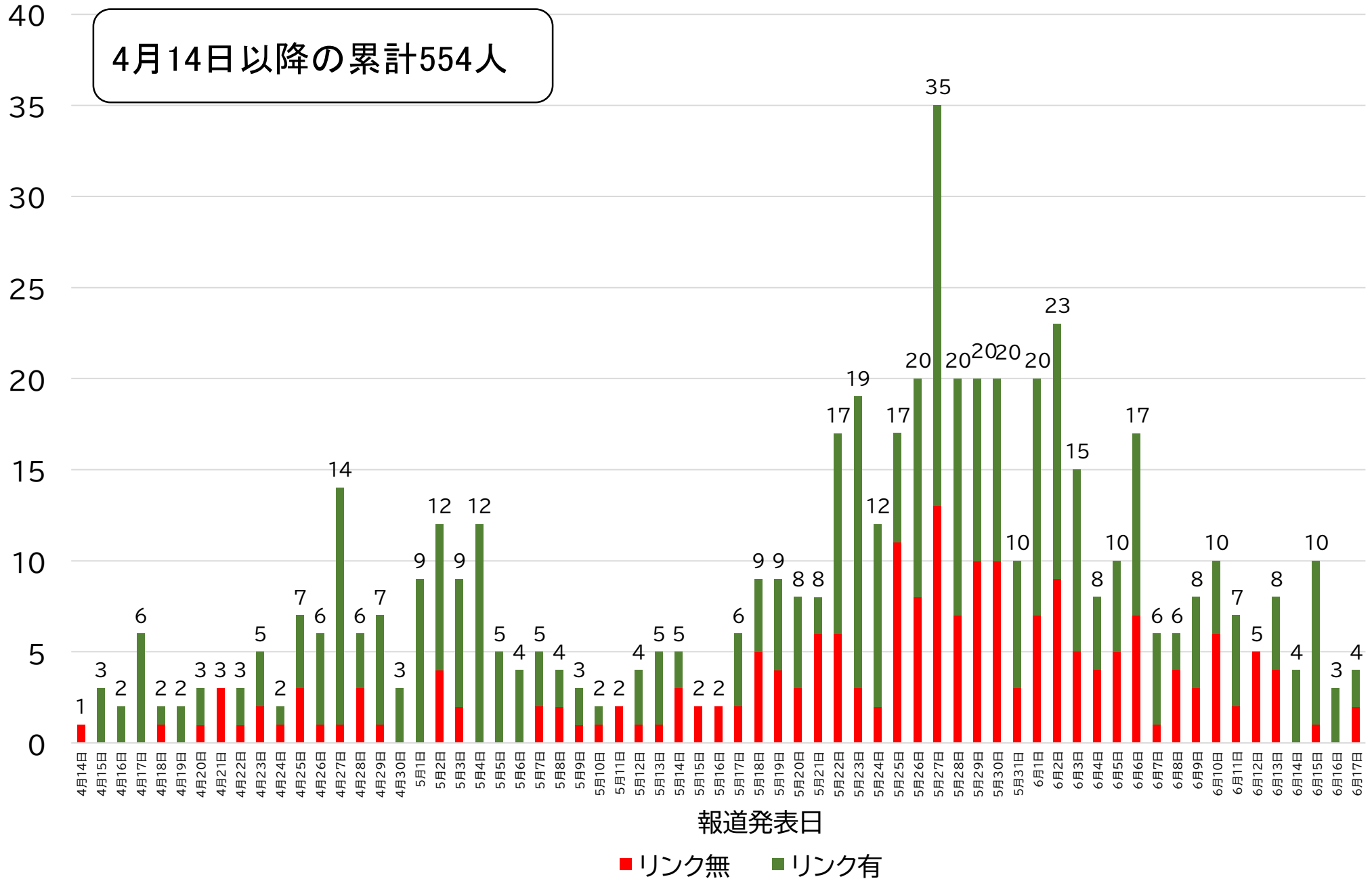
■ リンク無 ■ リンク有

新型コロナウイルス感染症の 最近の患者発生状況

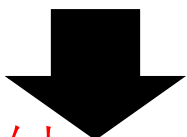
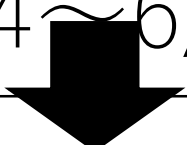
期間	人数	うち感染経路不明 数
5/28～6/3	164人	62人
		0.5倍
0.7倍		
6/4～6/10	98人	41人
		0.6倍
0.5倍		
6/11～6/17	62人	22人

(人) 高知市保健所管内の新型コロナウイルス感染者数の推移（4月14日～6月17日）

4月14日以降の累計554人

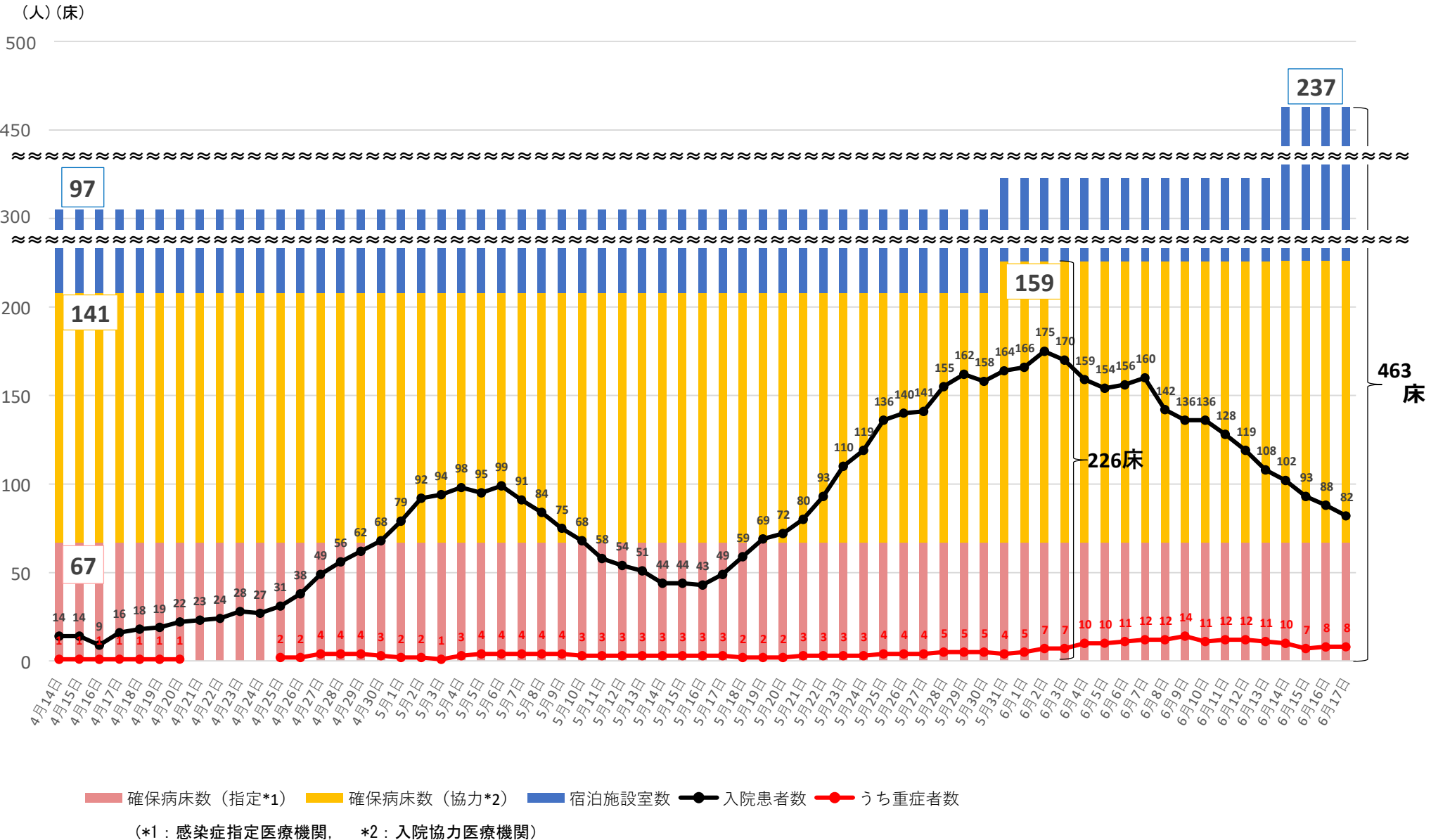


高知市保健所管内の新型コロナウイルス感染症の最近の患者発生状況

期間	人数	うち感染経路不明数	人口10万人あたりの患者数
5/28～6/3	128人	51人	39.3人
		0.5倍	
6/4～6/10	65人	30人	19.9人
		0.6倍	
6/11～	41人	14人	12.6人

※高知市人口(32.6万人)は、令和3年1月1日推計人口(R3高知県のすがた2021.3.29)

入院患者数と確保病床数の推移(宿泊療養含む)(4月14日~6月17日)

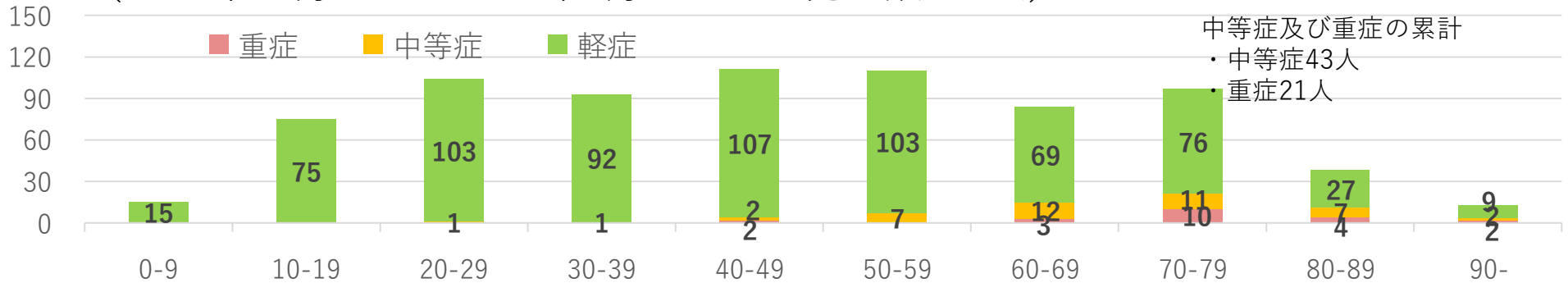


高知県の新型コロナウイルス感染症の対応目安

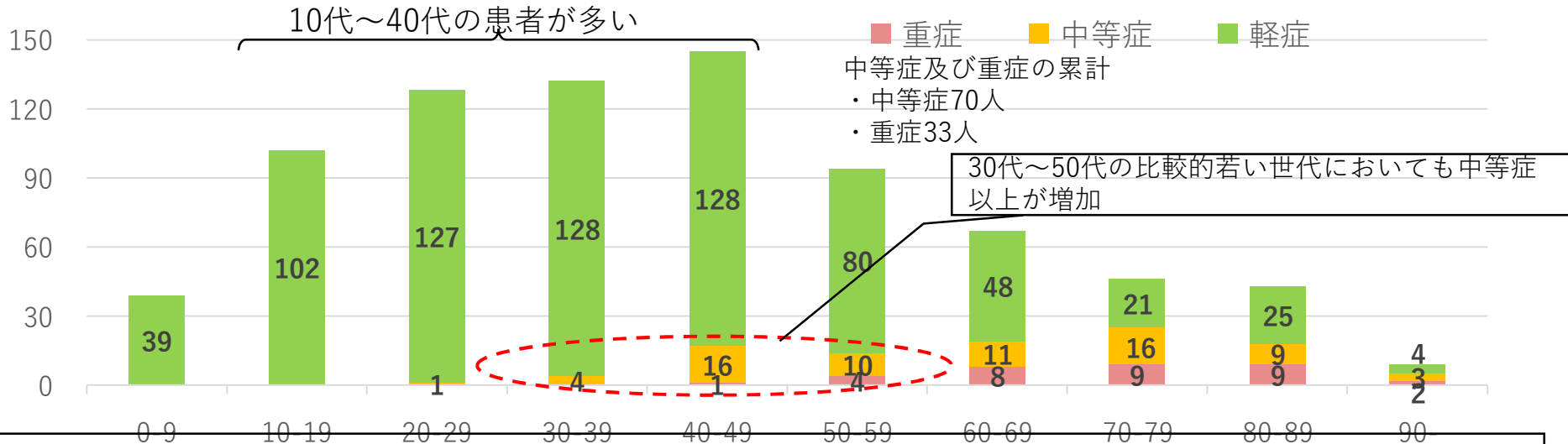
判断指標		県の状況（6月17現在）	
		対判断指標	総合判断
①全療養者数	特別警戒（赤）：140人以上 非常事態（紫）：210人以上	93人	特別警戒 ④直近7日間の新規感染者数は「警戒」レベルとなったが、②最大確保病床の占有率は「特別警戒」レベルであるため、総合判断は「特別警戒」を維持する。
②最大確保病床の占有率 （(入院患者数+調整中患者数)/226）	感染観察（緑）：10%未満 注意（黄）：10%未満 警戒（オレンジ）：10%以上 特別警戒（赤）：20%以上 非常事態（紫）：50%以上	30.5 % (69/226) うち重症用即応病床の占有率：33.3% (8/24)	
③入院率 （入院患者数/全療養者） ※療養者数が70人以上の場合に適用	特別警戒（赤）：40%以下 非常事態（紫）：25%以下	62.4% (58/93)	
④直近7日間の新規感染者数	感染観察（緑）：0～3人 注意（黄）：4人以上 警戒（オレンジ）：14人以上 特別警戒（赤）：105人以上 非常事態（紫）：175人以上	6/11～6/17 全数:62人 (うち感染経路不明数:22人) ※前週（6/4～6/10）：98人	
⑤感染経路不明割合 （直近7日間）	特別警戒（赤）：50% 非常事態（紫）：50%	6/11～6/17：35.5% (22/62)	
⑥PCR陽性率 （先週1週間）	特別警戒（赤）：5% 非常事態（紫）：10%	6/7～6/13 4.4% (61/1377) (衛生環境研究所以外の検査を含む)	

新型コロナウイルス感染症患者の年代・重症度の比較

(2020年11月21日～2021年2月18日：全発生数740人)



(2021年3月2日～6月16日：全発生数805人)



今回の流行は、10代～40代が中心となっている。また、比較的若い世代でも中等症以上になる人が増えている。
⇒ 現在流行している変異株による影響が考えられる。

変異株は、感染性及び重症化リスクが高いと考えられることから、基本的な感染予防策を徹底することが必要。

これまでの県内発生事例（第3波、第4波）の大まかな傾向

◆ 令和2年11月21日から令和3年6月16日までに高知県内で判明した新型コロナウイルス感染症の患者（1545人）について大まかな傾向を前回と今回の流行で比較し分析。

大まかな傾向 (キーワード)	R2/11/21～R3/2/28 (第3波)	R3/3/1～6/16 (第4波)	傾向の分析																								
職場・サークル活動	約60人 (8.1%)	約80人 (9.9%)	<ul style="list-style-type: none"> 県外往来、感染経路不明、クラスターの割合について大きな変化はない 飲食の場における感染は、感染者数及び割合が減少 職場や家庭での感染者及び割合は増加 <p>(クラスターの発生状況)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>種別</th> <th>前回</th> <th>現在</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>医療機関</td> <td>3件</td> <td>0件</td> </tr> <tr> <td>飲食店等</td> <td>5件</td> <td>2件</td> </tr> <tr> <td>学校</td> <td>2件</td> <td>2件</td> </tr> <tr> <td>高齢者施設</td> <td>1件</td> <td>4件</td> </tr> <tr> <td>乳幼児施設</td> <td>0件</td> <td>2件</td> </tr> <tr> <td>職場等</td> <td>1件</td> <td>3件</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>12件</td> <td>13件</td> </tr> </tbody> </table>	種別	前回	現在	医療機関	3件	0件	飲食店等	5件	2件	学校	2件	2件	高齢者施設	1件	4件	乳幼児施設	0件	2件	職場等	1件	3件	合計	12件	13件
種別	前回	現在																									
医療機関	3件	0件																									
飲食店等	5件	2件																									
学校	2件	2件																									
高齢者施設	1件	4件																									
乳幼児施設	0件	2件																									
職場等	1件	3件																									
合計	12件	13件																									
家庭	約190人 (25.7%)	約225人 (28.0%)																									
県外往来	約10人 (1.4%)	約15人 (1.9%)																									
感染経路不明	約235人 (31.8%)	約260人 (32.3%)																									
飲食	約140人 (18.9%)	約105人 (13.1%)																									
クラスター (学校、高齢者施設等)	約105人 (14.2%)	約120人 (14.9%)																									
合計	約740人	約805人																									

(注) 大まかな傾向 (キーワード) については、必ずしもその場において感染が成立したことを確定するものではない。重複計上のため、合計は患者数と合致しない。

県内発生事例(1189例目～1689例目)の大まかな傾向と必要な対策

- ◆ 5月20日から6月16日までに高知県内で判明した新型コロナウイルス感染症の患者(501人)について大まかな傾向を分析。
- ◆ 各事例のキーワードから大まかな傾向を把握し、各々に対する対策を検証

大まかな傾向(キーワード)

必要な対策



	大まかな傾向(キーワード)			必要な対策
	5/20～6/2	6/3～6/16	増加率	
職場・サークル活動	約50人(14.9%)	約20人(11.8%)	0.4倍	同居家族等へ家庭内で感染が広がっている事例の割合が増加。
家庭	約95人(28.4%)	約70人(41.2%)	0.7倍	
県外往来	約5人(1.5%)	0人(0%)	—	<ul style="list-style-type: none"> 手洗い・咳エチケットの徹底 3密(密閉・密集・密接)の回避
感染経路不明	約125人(37.3%)	約65人(38.2%)	0.5倍	
飲食	約40人(11.9%)	約15人(8.8%)	0.4倍	安芸WHC管内でクラスターが確認されたが、飲食の場での感染者数及び割合は減少。 <ul style="list-style-type: none"> 飛沫感染の防止 ガイドラインを遵守している飲食店の利用
クラスター(学校、高齢者施設等)	約20人(6.0%)	0人(0%)	—	
合計	約335人	約170人	0.5倍	全感染者数も減少

(注) 大まかな傾向(キーワード)については、必ずしもその場において感染が成立したことを確定するものではない。重複計上のため、合計は患者数と合致しない。

高知県における新型コロナウイルス感染症対応の目安 (令和3年6月17日時点)

判断指標 ※1	ステージ	感染観察 (緑)	注意 (黄)	警戒 (オレンジ)	特別警戒 (赤)	非常事態 (紫)
	直近7日間の新規感染者数	0～3人	4人以上	14人以上	105人以上	175人以上
	最大確保病床の占有率	10%未満		10%以上	20%以上	50%以上
対応方針	共通事項	<ul style="list-style-type: none"> □ 「新しい生活様式」等の実践 (例) ・身体的距離 (1～2m) の確保 ・マスクの着用 ・手洗いや手指消毒 ・咳エチケット ・こまめに換気 ・公共交通機関では会話は控えめに ・食事は大皿は避けて料理は個々に ・大声での会話や「献杯・返杯」は避けて ・テレワークやローテーション勤務 ・オンライン会議の推奨 □ 各店舗における適切な感染対策の徹底 				
	国の分科会のステージ区分	Ⅰ 散発的発生		Ⅱ 漸増	Ⅲ 急増	Ⅳ 爆発的拡大
	外出	「3密」の徹底回避		ガイドラインが遵守されていない酒類を提供する飲食店への外出自粛の検討・実施	夜間や酒類を提供する飲食店への外出自粛の検討・実施	昼夜を問わない不要不急の外出自粛の検討・実施
	休業等の要請	—		—	一定の業種 ※2 の休業、営業時間短縮の要請の検討・実施	
	会食	(共通事項に留意)	可能な範囲で規模縮小・時間短縮を	小規模グループかつ短時間で	家族以外での会食を控える	
	イベント等	(国の基本的対処方針、ガイドライン等に基づき対応)			開催・参加の再検討	開催・参加自粛
	県立学校	各福祉保健所管内の感染状況等を踏まえて判断 ※3				
	県立施設	開館		屋内施設の休館を検討		休館
	他県との往来	全国の感染状況と感染拡大のリスク等を踏まえて判断				

※1 判断指標については、①全療養者数 (特別警戒：140人以上)、②最大確保病床の占有率、③入院率、④直近7日間の新規感染者数、⑤感染経路不明割合 (特別警戒：50%)、⑥PCR陽性率 (特別警戒：5%以上) の6つの指標や入院中の重症者数等も考慮し、ステージを総合的に判断する。
また、患者の発生が一部の地域に限定される場合は、当該地域のみを「注意」「警戒」とするなど、地域の実情に応じて柔軟に判断することがある。

※2 休業等を要請する「一定の業種」については、県内の感染事例や国の基本的対処方針等を考慮して決定するものとする。

※3 県立学校については、文部科学省の「学校における新型コロナウイルス感染症に関する衛生管理マニュアル」に基づき、福祉保健所管内の感染状況等を踏まえた県教育委員会独自の基準に基づき、休業等を判断するものとする。

県内の感染状況を踏まえた対応方針、県民・事業者の皆さまへのお願い

「感染症対応の目安」におけるステージ：特別警戒（赤）（令和3年6月17日時点）

○高知市の飲食店等への営業時間短縮の協力要請は6月20日（日）で終了

※6月20日までの期間は、高知市の飲食店等において、午後8時以降の利用を控えていただくようお願いいたします。

6月17日からのお願い（6月30日まで）

○県内では、より感染力が強いとされる変異株が感染の主流となっています。

これまで以上に基本的な感染防止策の徹底をお願いします。

- (1) マスクの着用、3密の回避等を徹底してください。
- (2) 特に屋内でのスポーツの場などにおいては、更衣室等を含めた十分な換気や手指消毒、共用部分の消毒などをこまめに行ってください。
- (3) 接触確認アプリ「COCOA」をインストールしましょう。
- (4) 感染者やその家族、医療従事者等に対し、誹謗中傷や差別的な行為を行わないようにしてください。

○事業者の皆さまへ

- (1) ガイドライン等に基づく感染防止対策（特に、従業員のマスク着用）を徹底していただくようお願いいたします。
- (2) 特に、酒類を提供する飲食店やスポーツ施設の管理者の皆さまは、ガイドラインの遵守をお願いします。

1 会食について 以下の点に注意のうえでお楽しみください。

- (1) 最近の県内の感染傾向を踏まえ、**会食については、人数は「4人以下のグループ」で、時間は「2時間以内」**にさせていただくようお願いいたします。
- (2) **会話が主となる時間帯には、できる限りマスクの着用を励行するなど、飛沫感染の防止に努めてください。**
- (3) 特に、飲酒の場などでの「献杯・返杯」や「大声での会話」、「マスクを外してのカラオケ」など、感染リスクの高い行動は、控えるようお願いします。

2 外出について 外出の際には、基本的な感染防止対策の徹底をお願いします。

3 他県との往来について


- (1) 「**緊急事態宣言の対象地域**」及び「**まん延防止等重点措置の対象地域**」との往来は**必要最小限**とし、その際はマスクの着用や3密回避等の**感染防止対策を徹底**してください。
- (2) 旅行の際は、感染状況が落ち着いている地域を選び、混雑しない時期に、普段から接している仲間と楽しむようにしてください。
- (3) 他県へ移動する際は、**会食時の対応を含め移動先の都道府県知事が出している要請やメッセージに沿って行動してください。**
- (4) そうした対応が難しい場合には、旅行などでの移動は、慎重に検討してください。
- (5) 発熱などの症状がある方や体調の悪い方は、他県との往来を控えてください。

4 イベント等について 開催にあたっては、以下の点に注意したうえで、業種別ガイドライン等に基づく感染防止対策を徹底してください。

- (1) 人数の上限
・大声での歓声や声援等が想定されないイベント等（クラシック音楽コンサート、式典、展示会等）：収容率 100%
・大声での歓声や声援等が想定されるイベント等（ロック・ポップコンサート、スポーツイベント等）：収容率 50%
（5名以内の同一グループでは座席等の間隔を設けなくてもよい。その場合、収容率が50%を超えても可。）
- (2) 全国的な移動を伴うイベントや、参加者が1,000人を超えるようなイベントの開催については、事前に県に相談してください。

5 県立施設について 業種別ガイドライン等に基づく感染防止対策を徹底したうえで、通常どおり開館しています。

Go To Eat事業について

県内全域で
販売済みの食事券や付与されて
いるポイントの利用自粛  **6月20日(日)
で終了**

【利用自粛期間：5月26日(水)～6月20日(日)】

食事券は7月26日(月)までご利用いただけます

継続していただく取り組み【6月30日(水)まで】

- 人数は「**4人以下の単位**」で
- 時間は「**2時間以内**」に
していただくよう、お願いします。

※ 高齢者等の介助者、小学生以下のお子様は人数制限に含みません

ポイント

- 現在国が設定する優先接種順位に次いで**接種が急がれる職種**について、特に**接種の加速化が期待できる県中央部を中心に県営接種会場を設けて接種を実施**
- 接種の加速化に賛同する企業等における**職域単位の接種を支援**することにより、**市町村負担を軽減しつつ、県全体の接種を加速化**

事業スキーム

対 象		支援内容	想定人数	役割分担	
				県	企業等
先行実施	教職員（公立学校）	県営接種会場での接種 ・会場：高知新港客船ターミナル他 ・期間：7月中旬～10月 ・使用ワクチン：モデルナ（28日間隔で2回接種） ・輸送：シャトルバス運行 合同接種への支援 ・関係団体の協力を得て合同接種を調整 ・医療従事者の確保に向けた支援 ・接種体制の構築に向けて、企業等へアドバイザーを派遣	20,000人程度	・会場運営 ・シャトルバス運行 ・予約システム運用 ・医療従事者確保 ・医療従事者シフト管理 ・VRS入力、接種費用の請求 (協力団体) ・高知県医師会 ・高知県歯科医師会 ・高知県薬剤師会 ・高知県看護協会	・接種希望者取りまとめ ・予約システムへの登録 ・接種券の発行依頼 ・接種者に接種日時を周知
	警察官				
準備が整い次第実施	教職員（私立学校）				
	保育士・幼稚園教諭				
	児童福祉施設等				
今後検討	鍼灸院・接骨院等	〔高知市 所在職場に 勤務する者 を基本〕	・大企業等に対し職域接種の実施を要請 ・大企業等からの相談への対応	・会場確保、医療従事者確保 ・接種希望者取りまとめ ・接種券の発行依頼 ・接種者に接種日時を周知 ・VRS入力、接種費用の請求	
	中小企業（飲食・宿泊・運輸業等を優先）				
今後検討	県職員（知事部局等）	・自ら接種体制を確保し実施することを要請 ・接種体制の構築に係る相談支援	10,000人程度		
対象者1,000人以上の企業・大学等					

* VRS : ワクチン接種記録システム

狙い

県営接種会場の運営や企業・大学等が実施する職域接種を強力に推進するため、**健康政策部健康対策課内に「職域接種支援チーム」を設置する。**

設置期間

令和3年6月25日 ~ 令和3年10月31日（予定）

ワクチン接種推進監をトップとした
時限的な**特別専任チーム**

役割

県営接種会場での接種、合同接種への支援

- ・会場運営
- ・シャトルバス運行
- ・予約システム運用
- ・医療従事者確保
- ・医療従事者シフト管理
- ・VRS入力、接種費用の請求



対象者1,000人以上の企業・大学等への支援

- ・大企業等に対し職域接種の実施を要請
- ・大企業等からの相談への対応

推進体制

【健康政策部】

ワクチン接種推進監

健康対策課

ワクチン接種推進室

新

職域接種支援チーム

6名体制

チーム長

チーフ

担当（4）